

## 【理事会議事録】

日 時：2010年6月19日（土）午後1時10分～6時

場 所：八重洲ホール5F 512会議室

出席理事：國枝，渡邊，柴田，竹田，高田，田代，田村，堂谷，半田，小川，藤沢，小畠，藤本（以上13名）

欠席理事：児玉，本間（以上2名）

欠席の児玉月報理事の代理として月報編集委員会の柏川伸成氏が出席した。

また宮下事務長が出席した。

議事に先立って議長と署名人の確認がなされた。

議 長：國枝秀世

署名人：高田唯史，竹田洋一

### 1. 報告

#### I-1. 前回議事録の確認

資料1に基づいて國枝理事長より前回（2010年3月26日）の理事会議事録が報告・確認された。

#### I-2. 次回の年会について

本年2010年秋季年会（金沢大，9/22-24）の準備状況が藤本開催地理事より報告された。特に問題なく順調に進んでおり，あとはプログラム編成を待つのみ。石川県，金沢市から助成金をもらえることになった。交通がやや不便なのでバスの増発も検討。公開講演会は時間割，講演者（家 正則，川口淳一郎，村上敏夫の各氏），講演題目も確定。

#### I-3. 担当理事からの近況報告

- 年会（竹田理事：資料2の代読）：2012年春季年会（京都大）の会場利用に金銭面・利便性の問題が発生したので市内別大学の会場使用も検討中。

- 天文月報（柏川氏）：付録を付けるなどの新たな企画も検討中だが限られた予算との兼ね合いになる。原稿執筆者の便宜を図るために専用のTeX組版マクロを作成。

- 天文教育（半田理事）：天文教育フォーラムの準備（著作権がメインテーマ），講師紹介プログラム，巡回展広報の準備，ジュニアセッション実行体制の改革。

- PASJ（堂谷理事）：PASJ紙版配布停止選択申込状況（予想より若干少ない），特集号の今後の予定（飛驒，VERA，すばる，すざく）。

- 会員管理（竹田理事）：Webページからのオンライン入会申請の開始。名簿作成基礎データ準備のため会員の意向調査スタート。

#### I-4. 新入会員等報告

竹田庶務理事から資料3に基づいて，前回の理事会以降これまでに入会した新入会員（ならびに正⇔準の移動者と退会者）がまとめて報告された。

#### I-5. 次期理事長について

渡邊副理事長より資料4-1に基づき次期理事長公募の結果（推薦された候補者は岡村定矩氏のみであったので選挙は実施せず，順当に進めば今後評議員会からの推薦を受けて総会で承認される見通し）が報告された。

#### I-6. 文科省実地検査報告

宮下事務長より資料5に基づき，5月25日の文科省の実地検査で指摘された点が報告され，またそれに対してどう対処するかについての説明があった。

#### I-7. 企画巡回展

半田教育理事より，昨年からの世界天文年の企画展の継続巡回状況と今後の予定（防府～金沢～浅口～新居浜～熊本）の説明があった。2011年5月で終了して各展示物は適宜引取先へ。

#### I-8. 七夕同時講演会

柴田副理事長より当日配付資料に基づき，好評を博した昨年に続いて今年も開催する全国同時七夕講演会の

概要と準備状況が報告された。関連話題で京都の小中高校生を対象に実施する出前天文授業についても言及あり。

## I-9. 天文学会の体制案

資料4-2に沿って渡邊副理事長より来年度からの新役員体制の下での天文学会の事業に関する役割分担の構想が説明された。また3年以内に決めねばならない法人移行の見通しについても言及があった。

## 1-10. 会員名簿関係

宮下事務長より、この秋に刊行する会員名簿に関する実務的な諸問題が指摘されそれに対して意見の交換があった（関連機関等の記載形式、ゲラの校正チェック、など）。

## 1-11. 日本天文連絡協議会への参加

日本の天文研究・教育・普及・アマチュア活動を結ぶ全国組織としてこの度新たに発足する日本天文連絡協議会に日本天文学会がいかに協力すべきかについて、理事長を中心に意見の交換がなされた。また準備会議にも天文学会から代表を出すことで合意した。

## II. 議題

### II-1. 2011年度事業計画書案

2011年度事業計画書案について、竹田庶務理事より資料6に基づいて説明が行われ、文言・内容の若干修正を加えることで承認された。

### II-2. 2011年度収支予算書案

田代会計理事より資料7に基づいて2011年度収支予算書案について説明が行われ承認された。やむをえない財政上の理由で予稿集価格を以前の2000円に戻すことも了承された。

### II-3. 次期役員・委員

資料8に基づいて、次期（2011年1月1日～2012年12月31日）の新役員・委員の候補者について竹田庶務理事より紹介が行われた。全委員変更なしと申し出のあった一部委員会については、長年のメンバー固定は弊害ありとの理由で承認保留になったが（まず過去の継続状況を調べて場合によっては入れ替え打診もありうる）それ以外はそのまま了承された。

### II-4. 秋季総会議題等

竹田庶務理事より、資料9に基づいて秋季年会中に行われる総会における議題・報告についての案が示され、承認された。

### II-5. PASJのE-Openオプション

資料10に沿って、堂谷PASJ理事からPASJのE-Openオプションの導入について説明され、了承された。（最新号を除き）出版後2年間はアクセス制限が設けられているPASJ電子版ファイルに関して、8万円（レターは4万円）の追加料金を著者が払えば最初から世界中の誰でもフリーにアクセスできるようにするというもの。E-Openという用語が商標登録されていないかどうか確認する必要ありとの指摘があり、調べることになった。

### II-6. 賛助会員勧誘について

学生の年会参加に際する旅費補助の財源（賛助会員の会費が原資）が不足している現状に鑑み、賛助会員をもっと増やすための勧誘を実施する案が資料11に沿って竹田庶務理事より説明され、承認された。また有望な勧誘候補となる企業・団体があれば具体的に挙げてほしいと各理事にも申し渡しがあった。

### II-7. 百周年記念出版編集委員会の解散について

百周年記念出版編集委員会の岡村委員長から「現代の天文学シリーズが全巻完結して役目を終えたので委員会を解散したい」との申し出があった件について議論されたが、関連の特別会計予算は存続するのでこの執行のうで必要になるのではないかと慎重意見もあり、今一度委員長の意向を伺ってみることにして結論は次回に持ち越しとなった。

### II-8. 旅費規程について

前回の理事会からの継続審議となっていた当会の旅費規程の制定について田代会計理事より改定案（資料13）が提示され、意見交換の後に承認された。一方、実施に際しては必ずしも条文の細かい文言に厳しく捕らわれるのではなく、会計理事の判断による実情に即した柔軟な対応も可であることも確認された。

## II-9. 役員の報酬・退職金に関する細則

文科省の実地検査からの指摘に基づき、宮下事務長より「役員は無報酬であり退職金も支払われない」ことを明記した新たな細則（資料14）を制定することが説明され、若干文言を修正して承認された。

### 〔次回の理事会〕

次回の理事会は秋季年会の会期中9月22日（第一日目）の昼時に行われる。

### 〔資料〕

資料1. 前回理事会議事録

資料2. 年会理事関連の報告

資料3. 会員新規加入者、退会者等リスト

資料4-1. 来年度理事長について

資料4-2. 日本天文学会運営新体制（案）

資料5. 文部科学省実地検査で指摘された事項ならびに対応処置

資料6. 2011年度事業計画書案

資料7. 2011年度収支予算書案

資料8. 新役員・委員候補者リスト

資料9. 2010年秋季定期総会議題等案

資料10. PASJへのE-Openオプション導入の提案

資料11. 賛助会員勧誘関連資料

資料12. 百周年記念出版編集委員会関連内規

資料13. 日本天文学会旅費規程案

資料14. 日本天文学会役員の報酬・退職金に関する細則

当日配付：全国同時七夕講演会関連資料

2010年7月3日

議長：國枝秀世

署名人：高田唯史

署名人：竹田洋一